



「今日の一步が光を招く 確かな一步が未来に続く」

学校だより

令和4年3月1日
東京都羽村特別支援学校
校長 田口 克己

・・・夢や希望に向かって『変化』を楽しむ人に・・・

令和3年度からの教育目標：「一人一人の可能性を尊重し、生きる力を育てる学校」 校長 田口 克己

春は【ひと回り成長する自分】を目指して、進級・進学(ステージアップ)の時です。ステージアップには『変化』を伴い、少なからず緊張や不安を感じるものです。子供たちは、漠然とした中に確かな『変化』を感じ取って、心配したり、不安だったり、なんとなく落ち着かない気持ちになることでしょう。

「新しい日常」に向かって“確かな一步”を踏み出せるように、現在の生活を見つめ、訪れる生活を前向きに捉えて、今年度の残り少ない日々を大切に過ごしてほしいと願っています。夢や希望をもつことはとても大切なことです。その夢や希望を叶えるためには、自分から努力する必要があります。「こんな自分になりたい」「こんな生活がしたい」などの未来を想定し、将来像を思い描き、たくさんの経験を積み重ねて“確かな一步”を切り開いていきましょう。特に本校を卒業する高等部生徒の皆さんに対しては、一人一人の進路先で毎日の生活を充実させるとともに、コツコツと真面目に取り組み、自分の良いところを磨き、チャレンジしてほしいという願いを込めて、見守りたいと思います。

① 知識・技能を身に付け、豊かな心と健やかな身体を養い、学び続ける意欲と態度を育てる

主に【教科指導】にて育成

知 徳 体 探究心

② 自らの能力を発揮して、新たな課題を解決しようとする態度を育てる

主に【合わせた指導】にて育成

令和4年度も中身(教育内容)の向上に努めます

思考・判断・表現 創造性

③ 社会の中でより良く暮らし働く態度を育み、自分らしく生きる力を育てる

【教育活動全般】にて育成

社会参加・人と一緒に暮らす・社会貢献 幸せの実現

◆令和4年度の学校行事等について

今年度は多くの校外学習・宿泊行事が中止・延期となりました。令和4年度は、都のガイドラインに従い以下のように縮小して計画中です。今後変更の可能性がありますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

学年	日程	場所	泊数
小5	10/9(木)～10/9(金)	高尾方面	1泊2日
小6	6/23(木)～6/24(金)	高尾方面	1泊2日
中2	2/16(木)～2/17(金)	都内	1泊2日
中3	1/26(木)～1/27(金)	都内	1泊2日
高1	7/8(金)～7/9(土)	校内(宿泊防災訓練)	1泊2日
高2	9/29(水)～9/30(木)	山梨方面	1泊2日
高3	12/16(木)～12/17(金)	都内	1泊2日

※すべての学年において、貸切バスでの往復、旅行中の体調不良の際のお迎への可能な近接地での実施を予定しています。

※小学部4年の校内宿泊、中学部1年移動教室は実施しません。

※校外学習等、宿泊を伴わない行事は「年間行事予定表」をご覧ください。

◎4月からスクールバスが増車されます

毎年のコース変更や時間変更にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。より安全な運行に努めてまいります。

・現在【令和3年度】大型8台 中型1台 小型3台 合計12台

↓ ↓ ↓ ↓

・来年度【令和4年度】大型8台 中型2台 小型3台 合計13台



態度の育成

ひと回り成長する自分へ



Step 3:変えていける自分へ ⇒ いつでも、どこでも、だれとでも!

Step 2:かけがえのない自分づくり ⇒ なりたい自分にチャレンジ!

Step 1:できる喜びを自信に変えて ⇒ わかった!できた!よし次も!

失敗できる環境づくり

ワクワクする授業づくり

キャリア教育の目的

ライフキャリアとワークキャリア

具現化キーワード

基本③ わかりやすさ	見える化 構造化 わかる授業 保護者・地域への説明・情報発信 など
基本② たしかさ	指導に活かすアセスメント 外部専門員の活用 専門性の向上 根拠ある指導 など
基本① こころよさ	安全・安心 居場所 多様性の尊重 達成感 良好な人間関係 自己表現 自己選択 自己決定 など

肯定的な指導・言葉かけ「ありがとう」「うれしい」「たすかります」

学校経営の基本 → 「人権」「学び」「態度」の羽村

・・・夢に向かう皆さんへ・・・

副校長 西村 孝法

昨年の4月に着任して以来、児童・生徒の皆さんの学校生活を見守ってまいりました。意欲的に学習に取り組む姿や苦手なことにもチャレンジする姿、行事が中止や変更になっても前向きに楽しむ姿など、日々のがんばりを見ることができました。4月には進学・進級・社会人となります。これまでに学んできたことを基に、それぞれの『夢』に向かい自信をもって新たな一步を踏み出してほしいと願っています。

・・・一回り成長した皆さんへ・・・

副校長 平澤 登志子

この一年間、たくさんの発見や楽しかったこと、嬉しかったことがあったと思います。また、悔しかったこと、悲しかったこと、怒りたい気持ちになったこともあったことでしょう。学校は失敗していいところ、次にどうするかを仲間や先生と考えるところです。たくさん学び、心も体も一回り大きくなった皆さん、次のステージに向かって自信をもって進んでいってください。いつも応援しています。